

Learning begins

学び、はじめる

山高ゼミ

学び、はじめるために、学びの方法を知る
問う・考える・話す・聞く・書く
5つの作業をとおして学び、はじめましょう

「学びなおし」ではなく、「学び、はじめ」に

大山高校では、基礎学力の定着を図る取り組みを「学び、はじめ」とします。
中学までに学習の定着ができていない原因はさまざまです。
「わからない」「できない」は生徒本人の能力だけによるものではありません。
大山高校の山高ゼミでは、「学ぶ」こととは何か？ という問いから考えます。

山高ゼミで「学ぶ」こと、自分の好きなことや得意なことを発見したら、
高校卒業後の進路について問い、考えます。

大山高校では1・2年を通して、「大学模擬授業」「進路ガイダンス」「社会人 職業紹介」を実施し、
2年間で多くの進路を考えるチャンスに恵まれています。
大学は、高校生に自己認識や将来のビジョンを問うために
学校推薦型・総合型選抜入試での受け入れを拡大し、
明確な目的意識をもった多様な学生を受け入れることで、学内の活性化をはかっています。

山高ゼミでは、座学だけでなく哲学対話や大学訪問などのフィールドワーク体験をとおして
生徒それぞれの興味関心事を、学ぶ目的に育てながら探究していきます。



東京都立大山高等学校

つくりよう、私のポートフォリオ



2019年5月
日本経済新聞と電子版にて
取り上げられました。



テクニックに頼らない、考え方の道筋を知る。

Learning begins ～山高ゼミを通して、学び、はじめる3年間～

第1学年

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

山高ゼミ ロードマップ

インプット期 学びたいことを見つける

探究分野確定

山高ゼミで行う事

- 大山しゃべり場 (哲学対話)
- 書き方講座
- 見学・体験活動
- ポートフォリオ集積

大山しゃべり場

♥ 問う ♥ 考える ♥ 話す ♥ 聞く

「何も話さなくてもいい」がキーワードの哲学対話を月2回実践

自分を知る!
1~3年

見学・体験活動

オープンキャンパスに行く/公開講座に行く
コンテストに参加/ボランティアをする/英検・漢検に挑戦する
留学生と交流/好きな学問を探る/さまざまな研究を知る
さまざまな論文を読む/好きなことができる大学を探す

視野を広げる!
1~2年

第2学年

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

アウトプット期 探究した内容をまとめる

志望校決定

山高ゼミで行う事

- 大山しゃべり場 (哲学対話)
- 書き方講座
- 見学・体験活動
- 探究活動
- ポートフォリオ集積

探究活動

図書館等で調べ学習を学ぶ
調べたいことを深める
探究の成果を発表する

表現力UP!
2年

ポートフォリオ
ってなに?

『学習、スキル、実績を実証するための成果 (work) を、ある目的のもと、組織化/構造化しまとめた収集物』
東京学芸大学 森本康彦研究室 ホームページより

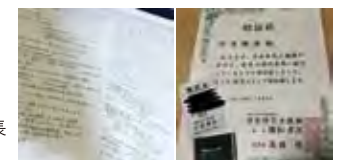
ポートフォリオに収集する学習の成果物として具体的なものは、●ノート/●プリント/●メモ/●ファイルに
まとめたプリントやワークシート●グループで作成した発表資料/●レポート/●ブックマークや付箋 などです。
学習の成果のほか、部活動の記録や趣味の取り組みなどを蓄積していき、気づいた事も日記のように記録し、自分の成長
を振り返れるようにします。それを仲間と共有しディスカッションなどを行うことで、人に伝える力も付けていきます。

進路目標達成!

出願準備

小論文実践
面接練習
受験教科学習

自分再構築!
3年



主な学校行事

山高ゼミの場以外でも、学校行事や部活動、趣味などを題材として、自分自身の興味関心事、ワクワクすることを探していきます!

<p>4月 入学式 基礎力診断テスト 一斉委員会 交通安全教室 一斉部会 哲学対話ガイダンス 部活動体験 5月 宿泊防災訓練 中間考査 生徒総会</p>	<p>6月 体育祭 7月 期末考査 芸術鑑賞教室 大学等模擬講義 終業式 進学合宿</p>	<p>9月 始業式 宿題テスト 茂呂祭 10月 大学説明会 生徒会選挙 中間考査</p>	<p>11月 校外学習 12月 期末考査 キャリア教育講演会 映画鑑賞教室</p>	<p>1月 始業式 実力診断テスト 模試 2月 マラソン大会 3月 学年末考査 修了式</p>	<p>4月 始業式 実力診断テスト 一斉委員会 交通安全教室 一斉部会 5月 中間考査</p>	<p>6月 体育祭 7月 模試 期末考査 芸術鑑賞教室 大学等模擬講義 終業式 進学合宿</p>	<p>9月 始業式 実力診断テスト 茂呂祭 10月 大学説明会 生徒会選挙 中間考査</p>	<p>11月 模試 生徒総会 修学旅行 12月 期末考査 キャリア教育講演会</p>	<p>1月 始業式 実力診断テスト 模試 2月 マラソン大会 3月 学年末考査 球技大会 修了式</p>	<p>4月 始業式 実力診断テスト 一斉委員会 交通安全教室 一斉部会 5月 中間考査</p>	<p>6月 体育祭 7月 期末考査 芸術鑑賞教室 終業式</p>	<p>9月 始業式 実力診断テスト 茂呂祭 10月 生徒会選挙 中間考査</p>	<p>11月 校外学習 12月 期末考査/球技大会</p>	<p>1月 始業式 大学入学共通テスト 学年末考査 3月 卒業式</p>
--	---	--	---	--	---	--	--	--	---	---	--	--	---	--

学校行事の取組みや時期は、変更されることがあります。

合格体験記

(抜粋) 日本大学芸術学部文芸学科 一般推薦入試合格 Oさん

そもそも私が大学進学を決意したのは三年生になってからです。そして3年の6月になって初めて日本大学芸術学部の存在を知りました。そこからAO入試の出願は山高ゼミで文章の添削してもらえなければ日中に完成させられませんでした。夏休みは、山高ゼミで志望理由や自己PRを書く練習をするのと同時に入試科目の作文と小論文を一人で練習しました。当然のことながら、付け焼き刃の努力では長い間日芸に想いを馳せているライバル達に及びませんでした。

一般推薦入試直前までは山高ゼミで夕方まで小論文や面接の対策をしてもらいました。とにかく量をこなすことで感覚を覚えようと思い、百枚以上の小論文を原稿用紙に書きました。一つ一つの課題に没頭し、根気強く向き合ったことで最初のものよりも読み易い文章になり、自信もつきました。

受験には、十人十色の形があると思います。志望校選びから出願書類の準備まで一人でできて、小論文も自ら先生に持って行き見てもらえるという人なら、山高ゼミは必要ないでしょう。一般入試のみを受ける人もそうだと思います。ただ私自身は、山高ゼミでまず受験と向き合うところから教えてもらえて本当に助かりました。実は3年生のはじめは指定校で狙っていた大学がありました。しかしその学部は次年度からカリキュラムが再構成され、自分の学びたい方面と少し違っています。あらかじめ分かっていたのですが、面接だけでほぼ確実に決まるなら自動的に志望校としていました。

私の価値観で何か書き残すとすればまず、目標を成し遂げるのではなく成し遂げるための目標を作ってください。「あの大学にしよう。そのためにこれをしよう」よりも「こうなりたい、こういうことをしよう」の先にあるゴールを選ぶのです。

そして視野を広げてください。全く興味のない学部でも、行く価値があると断言します。私の場合は山高ゼミでしたが、合格への肥料となるものは何でも構わないので惜しまず利用してください。めでたく進路が決定した時にはきっと、それまで頼ってきた人の数だけ褒めてもらえると思います。

令和2(2020)年卒業



山高ゼミ体験中！

私は慶應義塾大学のSFCで学びたいという目標が山高ゼミでできました。SFCでは分野を横断的に学びそれらを融合させ社会問題の解決策を創造するというモットーがあります。それに適するように普段から多くのニュースに触れ多くの論文を読みまともたりしています。

山高ゼミでは一人一人に合わせ目標達成のためのスケジュールの作成を大学生の方などが手伝ってくれます。私が目標の為にしている事もその一例です。又、哲学対話やSWITCH CARDというものを通して多面的思考力や論理的思考力の向上を図ることができます。これらの力は社会に出てから必ず必要になる能力で更に、AO入試(総合型選抜)でも必ず役に立ちます。今後の自分自身のために山高ゼミで共に学びませんか。

2年 青嶋 洸才 平成31(2019)年入学

山高ゼミサポート中！

皆さんこんにちは！2018年卒業の社本理江です。最近になって多く耳にするようになった「AO推薦(総合型選抜)」という言葉ですが、「そもそもAO入試って何？」「どこから手をつければいいの？」と一人では分からないことも多いと思います。そんな時は私たちチューターに任せてください！

山校ゼミでは、AO対策の一環として哲学対話や、大学生チューターからの個別添削、相談なども行っています。本校卒業生として、自ら得てきた経験を生徒のみなさんに伝えていきたいです！

上智大学3年 社本理江 平成30(2018)年卒業

